

## 私たちの学校「コレぞ自慢のオンリーワン」

県立学校がそれぞれの自慢のオンリーワンを自ら発掘し、各学校の魅力を地元の中生や保護者をはじめ、広く県民の皆様へアピールするとともに、県立学校の魅力化を加速することを目的とした取組です。



### 玉翔エボリューション『新たな学びの創出』 ～eラーニングシステム「moca」を活用した 新しい学びの形～

玉島商業高等学校では、『遊びの道具』を『学びの道具』へ」をコンセプトに、全国でも珍しく、県下初のスマートフォン(以下スマホ)を活用した学習に取り組んでいます。生徒は自分のスマホを用いて各教科担当者からアップロードされた教材で学習できます。今年度からは、県内外から送られてくる求人票もアップロードしているため、全ての求人票を保護者と一緒に自宅に居ながらスマホで確認できます。



### 姉妹校交流30年 ～差異の先にある人間交流～

高梁高等学校は、平成3年2月に、南オーストラリア州のアデレードにあるノウッド・モリアルタ高等学校と姉妹校協定を結び、以来、隔年で相互訪問を行っています。延べ500名以上の生徒・教職員がこのプログラムに参加し、両校間の友好・親善、また、異文化理解・国際理解教育を推進しています。

また、平成30年度、高梁市はフランス・リヨンのアンペール高等学校と教育交流協定を締結し、今年4月22日に、アンペール高等学校訪問団の受け入れが実現しました。今後は、高梁高等学校からアンペール高等学校への訪問も計画しています。



### 持続可能な社会づくりの担い手の育成 「バイオマス産業都市真庭」で再生可能エネルギーを探究

勝山高等学校の地元真庭市は「SDGs 未来都市」に選定され、豊富な森林資源を生かしたバイオマス発電所やCLTの活用など、持続可能な地域づくりで全国最先端の取組が行われています。

勝山高等学校では、そうした最先端の取組について、探究学習「夢現プロジェクト(総合的な探究の時間)」で施設見学や体験などを行い、学習しています。



### 東備「登り窯」で焼く伝統工芸 「備前焼」

東備支援学校高等部では、作業学習「窯業班」として昭和62年の高等部開設時から「登り窯」による備前焼製作に取り組んでいます。

備前焼作家と連携して、箸置き、マグカップ、干支、大皿、花瓶などの製作や販売等を通して、ものづくりへの誇り、販売の喜び等を味わい、「自立と社会参加」に必要な力を育てています。

これら4校の他にも、県立学校の自慢の取組を県教育委員会のホームページに公開しておりますので、是非ご覧ください。

コレぞ自慢のオンリーワン

検索